

令和 6 年



とまり

議会だより



第53回 群来まつり (令和 6 年 7 月20日 : 茂岩海岸)

No.193

令和 6 年 8 月 発行

発行／泊村議会 責任者／議 長 宇留間文宣

〒045-0202

北海道古宇郡泊村大字茅沼村字臼別191-7

TEL 0135-75-3451

令和
6年

第2回 定例会

会期 6月12日～14日

行政報告

高橋村長

令和6年第2回泊村議会定例会は、去る6月12日に招集され、会期を14日までの3日間と決定した後、議長の諸般の報告、村長から行政報告、教育長からの教育行政報告が行われた後、議案1件を審議採決、その他の議案4件の提案理由の説明を受け、延会としました。

13日は、議案等調査のため休会とし、14日に再開し、一般質問が行われ、引き続き、議案4件及び意見書案1件を審議採決し、いずれも原案のとおり可決し、閉会しました。

令和5年度泊村各会計予算に係る決算額について

令和5年度決算額調書については、それぞれ予算額、決算額、剰余金を記載しており、一般会計につきましては、決算額の欄の収入額から支出額を差し引きまして、51,379,080円の剰余金となります。

国民健康保険特別会計は、1,017,575円の剰余金となります。

後期高齢者医療特別会計は、495,230円の剰余金となります。

以上3会計合計で、52,891,885円の剰余金になりました。

公営企業会計移行に係る決算額

については、簡易水道事業特別会計は、14,877,681円の剰余金となり、簡易水道事業会計へ引継ぎとなります。

集落排水事業特別会計は、39,093,007円の剰余金となり、下水道事業会計へ引継ぎとなります。

公共下水道事業特別会計は、95,911,049円の剰余金となり、同じく下水道事業会計へ引継ぎとなります。

以上、3会計合計で、149,881,737円の剰余金となりました。

剰余金につきましては、各関係機関や団体等からの戻し入れによるものもありますが、都度、予算見込みを精査し、一般会計、特別会計、さらには、公営企業会計におきまして、多額にならないよう努めてまいりますので、宜しくお願ひ申し上げます。

なお、後志広域連合や一部事務

組合の各会計決算につきましては、決算額が分かり次第ご報告申し上げます。

令和5年度各会計予算にかかる決算額調書

	予算額	決算額	剰余金	備考
一般会計	4,910,260,000	収入額 4,176,096,059 支出額 4,124,716,979	51,379,080	繰越明許 729,177,000
国民健康保険特別会計	45,049,000	収入額 45,904,301 支出額 44,886,726	1,017,575	
後期高齢者医療特別会計	37,400,000	収入額 36,954,150 支出額 36,458,920	495,230	
合 計	4,992,709,000	収入額 4,258,954,510 支出額 4,206,062,625	52,891,885	

公営企業会計移行にかかる決算額調書

	予算額	決算額	剰余金	備考
簡易水道事業特別会計	234,416,000	収入額 232,945,483 支出額 218,067,802	14,877,681	簡易水道事業会計へ引継
集落排水事業特別会計	79,711,000	収入額 79,589,937 支出額 40,496,930	39,093,007	下水道事業会計へ引継
公共下水道事業特別会計	387,172,000	収入額 387,405,947 支出額 291,494,898	95,911,049	下水道事業会計へ引継
合 計	701,299,000	収入額 699,941,367 支出額 550,059,630	149,881,737	

教育行政報告

高山教育長

学校教育関係

4月18日に、全国学力・学習調査が行われました。

本村の小学6年生と中学3年生が受検し、今年度は、国語と算数・数学が調査対象となりました。

調査結果につきましては、8月に判明する予定ですので、今回の定例会でご報告申し上げます。

6月1日に、泊小学校大運動会が実施されました。

今年のテーマ「勝っても負けても全力で運動会をやりきろう」を掲げ、天候にも恵まれ、たくさんの保護者や家族の声援を受けて、児童全員が最後まで精一杯の頑張りをを見せてくれました。

6月7日に、泊中学校陸上記録会が実施されました。

今年のテーマは「Never Say Never 風を起こせ」。チーム一丸となって最後まであきらめず、仲間を信じて協力・応援し、生徒自身の運営で感動の記録会となりました。

社会教育関係

高齢者の方々が参加される「寿大学」は、4月18日に開講式を行い、6月4日には修学旅行を実施しました。

42名が参加して、余市・小樽方面に向かい、余市町のエルプラザ・小樽市の朝里ダムを見学し、朝里温泉で入浴を楽しんで、思い出に残る楽しい一日を過ごしてまいりました。

管理する施設の利用状況

(5月末現在)

泊村アイスセンターは、これまで3,258名の利用があり、前年と比較して、386名の減となっておりま

す。 練御殿とまりにつきましては、今年のオープンが4月13日で、これまで316名の入館者があり、前年と比較して124名の減となっておりま

す。 とまりカブトラインパークですが、今年のオープンは、4月13日で、これまで366名の利用があり、前年と比較して11名の増となっておりま

審議した議案

契約締結

工事請負契約の締結について……

…… ◎原案可決(全員賛成)

工事名 集落排水施設光ファイ

バー網通信設備更新工事

契約金額 61,600千円

契約の方法 指名競争入札

契約の相手方

新栄クリエイト株式会社

条例の改正

泊村税条例の一部改正について……

…… ◎原案可決(全員賛成)

令和6年3月30日に、地方税法

の一部を改正する法律が公布され

たことに伴い、規定の整備等を行

う条例の一部改正です。

泊村簡易水道事業給水条例の一部

改正について……

…… ◎原案可決(全員賛成)

水道法の一部改正により、国の

水道行政において事務権限が「厚

生労働大臣」から「国土交通大臣

に、水質に関する事務権限が「厚

生労働大臣」から「環境大臣」に

移管されたことに伴う条例の一部改正です。

補正予算

令和6年度古宇郡泊村一般会計補正予算(第2号)……

…… ◎原案可決(全員賛成)

歳入歳出それぞれ19,812

千円を追加し、予算総額3,91

9,812千円としました。

【歳入の主なもの】

・国庫支出金

物価高騰対応重点支援地方創生

臨時交付金

16,850,000円増

【歳出の主なもの】

・総務費

低所得者世帯臨時特別給付金

7,000,000円増

定額減税補足給付金

9,000,000円増

令和6年度泊村下宇水道事業補正予算(第1号)……

…… ◎原案可決(全員賛成)

資本的収入及び資本的支出歳入

歳出それぞれ1,507千円を追

加し、資本的収入を259,66

7千円、資本的支出を332,

544千円としました。

【補正内容】

資本的支出において、ストック

マネジメント計画における機器改築工事で、今年度予定していた機器が当初想定より安価に入手可能なため減額補正し、新たにストックマネジメント計画に基づいたマンホールポンプ所ポンプ制御盤更新工事を増額補正するものです。

議員発議（意見書）

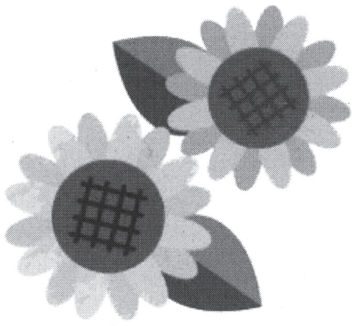
ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

提出者

泊村議会議員 長尾 透

賛成者

泊村議会議員 飯田 有二
◎原案可決（全員賛成）



一般質問

滝本 一訓 議員

□シカ・クマについて

飯田 有二 議員

□防犯カメラについて

滝本 一訓 議員

シカ・クマに

ついて



皆さん、おはようございます。
鹿・熊のことについて一般質問しますので、よろしくお願いを申し上げます。

家のことだが山の畑で鹿が増え、畑のジャガイモなど時期になったら掘って食べるようになり、ほかの作物も全滅して山の畑を作るのをやめました。今は、山の畑は鹿の楽園です。

泊村全体で鹿が増え、泊村駐在所に確かめたら鹿と車の事故、令和3年に1件、令和4年に3件、

令和5年に1件、令和6年に1件とのこと。

また、泊村全体で熊の目撃が多くなり、昨年堀株公営住宅のところに熊が檻に入り、その後も公営住宅のところに熊が出て、クルミの実を食べている音がして、公営住宅に入っている人が熊と目があつてびっくりした話を聞きました。

村長、熊が出没する原因は何と考えているかと。民家近くまで降りて来る熊対策など、又、鹿への対策と交通安全などどう考えてい

ますか。伺います。

高橋 村長

おはようございます。

それでは、滝本議員のご質問にお答えします。

まず初めに、熊や鹿の出没については、泊村だけの問題ではなく全道的に出没しており、国や北海道においても、その対策を進めており、4月には、国が熊を指定管理鳥獣に指定するなど、個体数の調査や削減に乗り出すとともに、駆除に対しての補助金や後継者対策等が打ち出されております。

そのような上で、ただ今、ご質問のありました、熊の出没原因についてであります。私は専門家ではありませんので、はっきりとした原因は分かりませんが、出没原因については、色々な説があり、色々な要因が重なった結果であり、特定も難しいのではないかと思います。

そして、熊対策など鹿への対策と、交通安全対策などどう考えているかということですが、まず、熊対策であります。ここ数年で箱罠を3基まで増設し、猟友会等の意見を伺いながら、熊の出没箇所を想定しながら、設置す

ると同時に職員を巡回させております。

また、猟友会の出動も要請し、見回りの実施や可能な限り駆除をお願いしているところであります。

さらには、出沒した場合も職員を現場に行かせ、追い払い用の火花により熊を民家から一時的に遠ざける措置を講じており、火花を鳴らすためには研修等が必要なことから、職員10名程度に研修を受けさせ、追い払い火花を鳴らせるようにしております。

併せて、住民にも熊の出沒の注意喚起を告知放送にて放送し、被害を未然に防ぐよう、できる限りの措置を講じております。

また、鹿についても、全道的に鹿と車の事故が多発しておりますが、こちらについても、昨年で3回、村内で鹿を猟友会により駆除をしていただいております。

まだまだ個体数の削減には至っておりませんが、引き続き、今年も駆除を依頼するとともに、告知放送で住民に注意喚起をするともに、効果は分かりませんが、車に市販されている鹿笛を装着するなど、自己防衛策も図っていただけたらと思っております。

最後に、駆除するには猟友会や実施隊の方々のご協力が必要不可欠であり、日頃の猟友会の活動に

対して敬意と感謝を申し上げる次第であります。

村としても、昨年、猟友会からの要望を受け、今年度より日当等の見直しをしており、更には、今年度においては、岩宇4町村でハンターの後継者対策等を検討することとなっており、全方向を見ながら住民に被害が及ばないよう、最大限の対策を講じてまいります。

以上です。

滝本一訓議員（再質問）

猟友会の関係者の話を聞いた。

4カ町村で鹿がものすごく増えていると。4年で雌が倍になると。ハンターのおかれている現状は、車・ガソリン代・鉄砲の弾一発1,300円、その他赤字なのが現状だと。ハンターはお金が入らないので3年でやめていくと。みんなのためにやっているのにおかれている現状は厳しいと。

泊村の鹿・熊の年間予算は令和5年度で43万円とのこと。

島牧村の電気柵総延長17キロ。5年間で村内の熊の目撃件数は減り、一定の効果が出ていると。島牧村では、240万円までの条例を作っている。

この話を聞いて、泊村も予算を

増やしていくのが大事だと思うのですが、村長、村民のために命をかけて働いている猟友会への補助金は現状のままなのかと。年間予算で他町村と比較して充足されているのかと。

熊・鹿 岩宇4カ町村での話し合いを進めていると聞いているが、どうなっているのか詳しくお聞きします。お願いします。

高橋村長

1回目でも答弁したとおりでありますけども、昨年猟友会の方から村に要望がありまして、それでは要望項目全て満額回答で今年から予算を増額しております。

したがって、猟友会からの要望は、全て要望どおり叶えて、今年度予算に計上しております。

今、ハンターの後継者対策、4町村で話し合うところではです。今年度1年かけて継続的に話をしていくということで、何とかその後継者不足も岩宇4町村の共通課題として猟友会の方々と話し合いながら解決出来ていければいいなと、このように思っております。以上です。

滝本一訓議員（再々質問）

今年になってから熊の目撃情報が何度ありました。

昨年は秋の木の実の不作で、えさ不足に至った熊が人里への出沒が相次いだと。

熊が食べるものがあるから寄つてくるのだから、堀株公営住宅の周りのくるみの木を切ったほうがよいのではないかなと思います。

堀株はクルミの木が多いです。私は龍神社の周りに熊の出沒の話があり、周りのくるみの木を切りました。

人身被害を起こさないために村として具体的な対策を何を考えているのかと。

私は3月の末に神恵内村の帰り229号線泊の入り口で鹿が急に出てきて車にぶつかりそうになるなど、日常的に危険が迫っています。泊村の鹿と車の事故で車が廃車になった話も聞いています。

村長、村民の命と財産を守る村長は、こうした村民を守るために力を尽くすべきではないですか。

それから、5月23日の道新に奈良井江町で熊駆除、猟友会辞退、報酬安過ぎると。高校生のアルバイト以下の金額を提示された。5月24日、奈良井江町で熊駆除報酬増

額、猟友会改めて協議を拒否し、前もって協議なしに4月下旬に町から業務内容を提案されたことで不信感を抱いているとのこと。日当4,800円。奈井江町猟友会、役場の下請じゃないと。

このことは、奈井江町だけの問題ではない。泊村にも言えることだと。

ついでに話しておきますが、私事で鹿のことだが前に話したことがあるが、共和町で電牧を貸付けしているが泊を話してみたらどうかということで泊の役場産業課に相談したら見積りをとっている。その後何の話もなく抗議し、担当者は謝ったと。

謝って済む問題ではない。私は予算がつかなかったことを言っているのではなく、どうなったかという話があるべきで、村もそういう仕事をしたいと。

村長、今4点ぐらいの話をしました。

村長のお考えをお聞きます。

高橋村長

今、るる色々ご質問されましたけども、1回目の答弁に全部集約されているのかなって。

対策は、1回目の答弁でお話したとおり、村としてはやれるこ

とは全てやっている。その上でまだやれることがあれば、猟友会等と相談しながらしっかりやっていくと。

そして、先程他町村の猟友会の補助金の話ありましたけども、私は、今、この岩宇猟友会については要望どおり叶えて、満額ね、回答して、今年から経費も上げておりますんでね。また猟友会と継続して話してですね、何かあればその都度猟友会と話して対応していきたいなと、このように思います。あともう1点、電牧の関係なんですけども、これ前一般質問でも出て話したとおり、最終的には色々あったにせよ、うちの課長の方から謝罪をした上で、電牧は自己負担でやって下さいというお話を回答して思うんですよ。

ですから、その件に関しては、今、あくまで滝本議員個人の話なんで、村として電牧がどうのこうのっていう問い合わせもありませんで、それがあつた時に対応したいと思います。以上です。

滝本一訓議員

ちよつといいですか。

宇留間議長

一般質問も先程から3回目の質問は一般質問からずれてきているので、他の町村の話は他の町村の話で、泊村は先程村長の答弁にあつたとおり、猟友会の意見は全部100%盛った中で予算とか組んでますから他の町村の話は申し訳ないですが削除させていただきません。

とりあえず、あと今の村長答弁について何かあるのであれば短く1回だけ認めます。

滝本一訓議員（再々質問の続き）

ちよつとだけなんですけど。

今村長、猟友会の回答には満額回答してらつて話しましたよね。

私と猟友会の関係者と話した時には、そういう満額回答されたっていうような言い方してなかったもんだからね。だから、私自身もさ、猟友会の関係者にあんた方も少し大人しすぎるんだっていうようなちよつときつい言い方もしたんだけどさ。今、村長さんの言ってる、その満額回答してるっていうのに対しては何かちよつと違うなっていうふうに取りました

けど。

高橋村長

だからね、うち岩宇猟友会から要望書としてちゃんと会長名で上がってきてるんですよ。文書が。それに対して全て予算措置をしているということでありますから。どなたかから聞いたか分からないんですけども、そういう臆測での発言は控えていただきたいと思います。

以上です。

滝本一訓議員

議長、これで終わります。



飯田 有二 議員

防犯カメラについて



2番、飯田です。

防犯カメラの設置について質問いたします。

去る4月30日栃木県、5月6日長野県、8日群馬県、14日福島県で、立て続けに強盗傷害事件が発生しました。

それも人里離れた場所で一軒家未明の犯行と他人事とは思えません。

ある集まりで意見を聞いてみました。やはり不安に思うし他人事と思えないとのこと。

泊村は高齢者の多い村です。安心と犯罪の抑止のため、防犯カメラを設置してもらえないでしょうか。本村は一本の道路の周辺に集落が集まっています。各地域の主などところに何個か設置したら村内一円に網羅できるのではないのでしょうか。

現在設置されている村内での防犯カメラは何台設置されておりますか。

また、今後増やしていく考えは

ありますか。お伺いいたします。

高橋 村長

それでは、飯田議員のご質問にお答えします。

まず、主などところに何個か設置したら村内を網羅できるのではないかとということでありますが、網羅は出来ません。

防犯カメラは、人の顔や車のナンバー等を特定するために、1個の防犯カメラにつき撮影範囲が10mから20m程度でありますので、単純に、本村の村道延長34kmありまして、全村をカバーするとなるとますと少なくとも1,723個の防犯カメラが必要となり、カメラの設置費用だけで約3億5千万円程度かかりますので、現実的ではないのかと思いますし、防犯カメラは、犯罪を未然に防ぐというよりも事件・事故の解決のための

捜査活動に用いられることが多いため、未然に村民の安全を守る方策を考えた方が良いのかなと思います。

また、カメラは何台設置しているのかということではありますが、防犯用カメラは設置しておりません。

密漁防止のため監視カメラを3台、また、小中学校においては、来校者を確認するために各1台ずつ設置しております。

そして、今後、防犯用カメラについて、先程お話ししたとおり、私は、未然に村民の安全を守る方策の方を重視しておりますので、増やしていく予定はありません。以上です。

飯田有二議員（再質問）

防犯カメラを設置するのに3億つていうことでありましたが、私の言ってるのは、国道1本ありますよね。その周辺に街が広がってますと。だから入り口と盃方面の入り口と堀株の方の入り口と、あと泊村の方向に下がっていく道路。

そういう主なところに置けば、ある程度車の出入りが分かるんじゃないかなということ提案したものです。

それで、泊村の安全で安心した村づくりを掲げておりますので、そのためにも防犯カメラの設置について積極的に進めていただきたいなと思っております。

それで、先程の関東の方でそういう事件があったことについては、犯人は捕まっております。それも、防犯カメラの映像によって捕まっております。外国人ですけどね。

もう一つ、泊村には良い制度があります。緊急通報用装置というものがあります。

これは、各家庭というか、希望する家庭にこの装置をつけて、何かあった時にボタン押すと札幌の緊急通報センターに繋がる方式になっております。目的としては、防犯用ではないと思います。

でも、それを付けることによって防犯にもなり得ると思っております。少し使用目的を広げて、防犯にも使えるように村でしてもらえると。また、80歳以上の年齢制限があります。これも、75歳ぐらいまで下げてもらって使用を募ると、結構それに応募したいという方も何人かおります。

それで、そういうことを考えて制度を少し緩めてもらえると、住民もそれに応えられると思いますのでよろしく願います。

高橋村長

まず、村内の道路の入り口に付ける、それが犯罪の防止っていうのがよく意味が私は分かりません。

果たして、そういうのを守るんであればね、ある程度全村をカバーして、住民を犯罪から守るって。ただ主要箇所っていうと、そのカバール出来ない部分はどうするんだっていう話になるんでね。防犯カメラについては、私は今のところ全く考えておりません。

それと、健康管理（緊急通報）システム。議員もおっしゃったように防犯用目的ではない、そのとおりでございます。

健康管理を目的で付けてますんで、高齢者の方が具合悪くなった時とかに、緊急のボタンを押すと札幌のセンターに行つて、その後民生委員なり協力者の方々に連絡がいつて、その方々がその方の自宅に行くというシステムなんで、防犯用には私はなり得ないんじゃないかなと。

例えば、何かあった時に民生委員さんとか危険にさらす羽目になりますんでね。その協力者の方だとか。

だから、そういう意味では、そ

ういうものじゃなくて、もつと違うことができるんじゃないかなと。

ですから、大事なものは、警察・地域・行政等が、関係機関でどのような形で住民の安全を守れるのか、そういうような検討をして、それぞれの立場で何ができるのかっていう方策を考えていった方がいいんじゃないのかなと私は思います。

それとあと、健康管理（緊急通報）システムの対象年齢の引下げは、それはまた、この質問と別の話でありますので、それは担当課と聞いて色々現状を見ながら、付けて欲しい方々とかの状況を把握した中で対応してまいりたいと思います。以上です。

飯田有二議員

先程も言いましたけれども、通信装置。これ希望してる方もおりますんで、ただ、たまたま80歳になつてないので入れないと。そういうことをおっしゃっておりますんで、もしあれでしたら、その辺も考慮していただいて、設置について進めていただきたいと思います。

以上です。終わります。

令和6年

第3回臨時会

会期 5月1日

審議した議案

報告

令和5年度泊村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

役場庁舎空調機設置事業、戸籍・戸籍附票・住民記録システム改修事業、泊中学校放射線防護対策事業について、翌年度に繰り越して実施するものです。

契約締結

工事請負契約の締結について……
……… ◎原案可決（全員賛成）

工事名 滝ノ瀬地区宅地造成工事
契約金額 140,360千円
契約の方法 指名競争入札
契約の相手方 茅沼・山二経常建設共同企業体
代表者 茅沼建設工業株式会社

財産の取得

動産の取得について………
……… ◎原案可決（全員賛成）

物品名 給食配送車
契約金額 8,063千円
契約の方法 指名競争入札
契約の相手方 札幌トヨタ自動車株式会社
岩内支店

条例の改正

専決処分承認を求めることについて（泊村税条例の一部を改正する条例）………
……… ◎原案承認（全員賛成）

令和6年3月30日に地方税法等の一部を改正する法律が公布され、原則として令和6年4月1日から施行されることに伴い、規定の整備等を行う条例の一部改正が必要となったが、議会を招集する

時間的余裕がなかったことから専決処分したものです。

専決処分の承認を求めることについて（泊村国民健康保険条例の一部を改正する条例）……………

……… ◎ 原案承認（全員賛成）

令和6年3月30日に地方税法施行令の一部を改正する法律が公布され、原則として令和6年4月1日から施行されることに伴い、条例の一部改正が必要となったが、議会を招集する時間的余裕がなかったことから専決処分したものです。

補正予算

令和6年度古宇郡泊村一般会計補正予算（第1号）……………

……… ◎ 原案可決（全員賛成）

歳出のみの補正で、予算総額3,900,000千円に変更はありません。

【歳出】

- ・ 岩宇地域公共交通活性化協議会負担金 9,373千円増
- ・ 財政調整基金積立金 9,373千円減

寄付行為の禁止

議員は、選挙区内の方にお金や物を贈ることは、公職選挙法で禁止されており、有権者が求めてもいけません。
ご理解をお願いします。

お 願 い

行事案内など、議長宛の文書は議会事務局へお届け願います。

議会を傍聴してみませんか

手続きは簡単です

住所・氏名・年齢を受付票に記入するだけの簡単な手続きです

お気軽にどうぞ…

定例会は、3月・6月・9月・12月の年4回です。臨時会は、必要に応じて随時開きます。

- ◎ 新型コロナウイルスの感染法上の分類の引き下げにより、傍聴を希望される方の議場でのマスクの着用は個人の判断と致します。



意見書の提出

6月定例会において次の意見書等を議決し、地方自治法の規定により、関係機関へ提出しました。

ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

本道の森林は全国の森林面積のおよそ4分の1を占め、国土保全、地球温暖化防止、林産物の供給等の多面的機能の発揮が期待されており、これらの機能を十分に発揮させるためには、森林資源の循環利用を進める必要があります。

全国一の森林資源を有する北海道が2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする国の目標の達成に向けて、伐採後の着実な植林による森林の若返りや長期間炭素を固定する木材利用の促進、化石燃料の代替となる木質バイオマスのエネルギー利用の促進など森林吸収源対策を積極的に推進する責務を担うことが必要であります。

道内各地域では、森林の公益的機能の維持増進と森林資源の循環利用に向け、森林整備事業や治山事業など国の事業を活用し、植林・間伐や路網の整備、優良種苗の安定供給、山地災害の防止、木造公共施設の整備、森林づくりを担う人材の育成など、様々な取組を進めてきたところであります。

本道の森林を将来の世代に引き継ぎ、環境への負荷の少ない循環型社会を形成するため、活力ある森林づくりや道産木材の利用、防災・減災対策をさらに進め、ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を図ることが必要であります。

よって、国においては、次の措置を講ずるよう強く要望致します。

記

- 1 二酸化炭素の吸収など森林の多面的機能を持続的に発揮させるため、適切な間伐と伐採後の着実な植林の推進に必要な森林整備事業予算や、防災・減災対策の推進に必要な治山事業予算を十分に確保すること。
- 2 森林資源の循環利用を推進するため、成長が早く形質の優れたクリーンラーチなどの優良種苗の安定供給、ICT等の活用によるスマート林業の推進、木材生産・流通体制の強化、建築物の木造・木質化や、木質バイオマスエネルギーの利用促進などによる道産木材の需要拡大、森林づくりを担う人材の育成・確保などに必要な支援を充実・強化すること。
- 3 森林吸収源対策のさらなる推進に向け、森林の多い市町村において必要な森林整備がより一層進むよう、森林環境譲与税に譲与基準を見直すこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出致します。

令和6年6月14日提出

北海道古宇郡泊村議会

【提出先】

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣・文部科学大臣
農林水産大臣・経済産業大臣・国土交通大臣・環境大臣・復興大臣

岩宇町村議会議員研修会

7月1日、石狩湾新港発電所において、岩宇町村議会議員研修会が開催され、岩宇4ヶ町村の議会議員34名が出席しました。

視察では、発電所職員による概要説明後、2班に分かれ、タービンプローアでのプロジェクトマッピングによるガスタービンなどの内部のようすのイメージの映し出しや屋上からLNG（液化天然ガス）基地・洋上風力の見学、中央操作室では、実際に発電所を運転している社員の姿を視察しました。



北海道町村議会議員研修会

7月2日、札幌コンベンションセンターにおいて、全道の町村議会議員が一堂に会して、令和6年度北海道町村議会議員研修会が開催されました。

第1部は、気象予報士 森 朗 氏を講師に迎え「札幌が東京より暑くなる!? 加速する気候変動」と題した講演、第2部では、元衆議院議長 大島 理森 氏を講師に迎え「人口減少と市町村の重要性・民主主義について自省を含めての所感」と題した講演があり、本村議会から6名の議員が出席しました。



議 会 日 誌

令和6年5月1日
令和6年7月31日

5月

- 1日 第1回臨時会（開会・閉会）（全議員出席）
- 7日 後志総合開発期成会定期総会等
- 8日 （俱知安町 宇留間議長出席）
例月出納検査
（沼畑・鎌田監査委員出席）
- 12日 堀株地域会花見会
（宇留間議長出席）
- 14日 第14回全国原子力発電所立地議会サミット実行委員会
（東京都 宇留間議長出席）
- 17日 泊村商工会通常総会
（三浦副議長出席）
- 21日 町村議会議長・副議長研修会
（東京都 三浦副議長出席）
- 22日 全国原子力発電所所在市町村協議会総会及び意見交換会（東京都 三浦副議長・結城原子力発電所対策特別委員長出席）
- 26日 泊消防団総合演習
（各議員出席）
- 29日 北海道新幹線建設促進後志・小樽期成会総会

6月

- 1日 泊小学校大運動会
（宇留間議長外各議員出席）
- 6日～7日 後志総合開発期成会要望運動（中央段階）等
（東京都 宇留間議長出席）
- 5日 議会運営委員会
（吉田委員長欠席）
- 7日 例月出納検査
（沼畑・鎌田監査委員出席）
- 11日 後志町村議会議長会臨時総会及び北海道町村議会議長会第75回定期総会
（札幌市 宇留間議長出席）
- 12日 第2回定例会（開会）
（全議員出席）
- 14日 総務経済常任委員会
（全委員出席）
- 14日 第2回定例会（再開・閉会）
（吉田議員欠席）
- 25日 令和6年岩内・寿都地方消防組合議会第1回臨時会

7月

- 1日 岩宇町村議会議員研修会
（小樽市・石狩湾新港発電所 各議員出席）
- 2日 北海道町村議会議員研修会
（札幌市 各議員出席）
- 5日 例月出納検査
（沼畑監査委員出席）
- 7日 第46回神恵内沖揚げまつり
（神恵内村 宇留間議長出席）
- 11日 宮城県女川町議会原子力発電所対策特別委員会視察研修（宇留間議長・三浦副議長・結城原特委員長・飯田原特副委員長出席）
- 16日 後志町村議会議員研修交流事業
（留寿都村 宇留間議長外 各議員出席）
- 18日 全国原子力発電所立地市町村議会議長会総会・意見交換会
（東京都 宇留間議長出席）
- 19日 群来まつりに係る伊方町との交流会（宇留間議長・三浦副議長出席）
- 15日 第53回群来まつり
（宇留間議長外各議員出席）
- 23日 議会だより編集委員会
（全委員出席）
- 26日 泊発電所環境保全監視協議会

（札幌市 宇留間議長出席）
※6月～7月
各地区神社宵宮祭・例大祭
（宇留間議長・三浦副議長 参拝）

編集後記

「議会だより」第193号をお届けいたします。

今回は、令和6年5月の第3回臨時会及び6月の第2回定例会について編集いたしました。

ぜひご覧になって、村の方針や議会活動もご理解を深めていただきたいと思います。

議会だより編集委員会

宇留間 文宣
三浦 弘文
長尾 透
吉田 茂樹